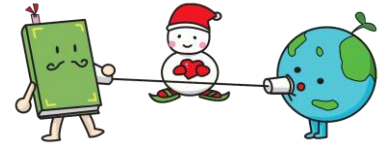


学習課題(小学校6年生)



【理科】

＜学習内容＞「動物のからだのはたらき」

◆「吸う空気とはく空気」（教科書 40～43 ページ）について、取組シートやノートにまとめよう。

(1) 教科書 40～42 ページ「実験 2」を学習して、人やほかの動物は、空気を吸って空気中の何を取り入れているのか考えましょう。

①はき出した空気を石灰水で調べると、どのような変化が起こりますか。

②はき出した空気を酸素センサーで調べると、どのような変化が起こりますか。

③はき出した空気を気体検知管で調べると、どのような変化が起こりますか。

④結果から、どのようなことが言えますか。

※吸う空気とはく空気では、酸素や二酸化炭素の割合が、どのように違うのかな。

【動画を参考にみるのもよいでしょう】

NHK for School「吸った空気とはいた空気は…」

https://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.cgi?das_id=D0005301972_00000&p=box



(2) 教科書 43 ページを見て、肺のはたらきについて考えましょう。

①からだの中のどこで、酸素を取り入れ、二酸化炭素をはき出しているのかまとめましょう。

【動画を参考にみるのもよいでしょう】

NHK for School「吸った空気は体の中で…」

https://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.cgi?das_id=D0005301973_00000&p=box



＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

- ・この学習では、体の中で、酸素が取り入れられ、二酸化炭素がはき出されていることに気付くことを大切にしています。
- ・「酸素がどのくらい減ったのかな」「二酸化炭素はどのくらい増えたのかな」「体のどこで変化が起こるのかな」などと、体の中で起こる変化に気付けるように声をかけてください。